



睡眠時無呼吸症候群(SAS)

危険な眠りをしていませんか?

5人に1人はSASと診断されています。

あのバスの運転手もSASでした

運輸業界で睡眠時無呼吸症候群(SAS)が注目されだして、すでに10年以上の時が過ぎています。交通事故の発生件数は年々減少しているにも係らず、運輸業界では健康起因事故の発生が後を絶ちません。その多くが様々な合併症や健康阻害の要因となっているSASが主因となつているのも事実です。

平成24年4月の関越道での高速バスの事故は、社会的にも大きな波紋を呼びました。居眠り運転が要因との報道がありました。ドライバーはSASでもありません。

トラック、バス、タクシーなどの運輸業界では、一度事故を惹起すれば、その被害が人・物・社会におよび、ひいては事業所の存廃にもつながりかねません。このため各事業所では「安全配慮義務」が強く求められています。運転者の健康管理に基づいた乗務の可否判断は、管理者に最も重要な職務のひとつになっています。

OCHISはSAS検査10年、延7万人の実績!

NPO法人ヘルスケアネットワーク(ochis)は、平成16年の設立以来、運輸業界の健康起因事故対策として、特にSAS検査の推進に努めてきました。その実績は簡易スクリーニング検査「パルちゃん」の利用が延7万人に達していることで運輸業界に広くご認識いただいています。こうした実績は、国土交通省をはじめ全日本トラック協

自宅でもできる「パルちゃん」検査を!



平成27年度SAS検査予約受付中!

会、日本バス協会、全国ハイヤー・タクシー協会が主催するセミナーでの講演会や、啓発用冊子など出版物の作成に招へいされるまでに信用を積み重ねてきました。特に全日本トラック協会編の「トラック運送事業者のための健康起因事故防止マニュアル」は、表やグラフ、挿し絵をふんだんに使用して分かりやすく実践しやすいと好評を得ています。

私たちのノウハウをぜひご活用ください

定期健康診断やSAS検査を受けて、もし注意項目があれば、きちんとしたアフターフォローが重要です。しかし社内での対応やデータの活用方法がわからないというお問い合わせを多くいただきます。私たちは、事業所の状況にあわせて事業所全体の健康を維持、管理するための提案や、一人ひとりに合わせた治療の方策を皆さまとともに考えていきたいと思えます。安全に配慮して健康に起因する事故を防止することは、今後の皆さまの事業の礎になると考えておりますので、ぜひ私たちのノウハウをご活用ください。

運輸業界の健康起因事故防止対策はOCHISがお手伝いします



健康起因事故防止マニュアル



健康管理で事故防止ポスター

健康管理で事故防止ポスター発売中! 健康起因事故の防止にご活用ください。

- 10枚目のポスター「違法薬物の注意喚起」
既成9種類好評発売中
「残酒対策」「SAS対策」「腰痛対策」「熱中症対策」「ストレス対策(自己)」
「ストレス対策(周囲)」「高血圧対策」「薬の服用対策」「健診結果の活用」

SASお悩み無料相談会(毎月開催・要予約)

- SAS検査の進め方、検査後のフォローなど、お悩みやご不明な点がございましたら、是非ご相談ください。
【4月の開催日】東京 4月7日(火) 13時30分~
大阪 4月1日(水) 13時30分~
4月15日(水) 13時30分~

第16回安全と健康を推進する協議会(両輪会)開催

- 日時 平成27年3月18日(水) 13時30分~
場所 大阪府トラック総合会館6階 601-B号室
テーマ 「急増する居眠り運転事故の背景を探る」
~事例による事故原因の究明と対応法~



NPO 法人ヘルスケアネットワーク(OCHIS)

東京:〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 1-3-1 NBF 小川町ビルディング4階 (一社) 専門医ヘルスケアネットワーク事務局内 TEL 03-3295-1271 / FAX 03-3295-1274
大阪:〒536-0014 大阪市城東区鳴野西 2-11-2 大阪府トラック総合会館3階 TEL 06-6965-3666 / FAX 06-6965-5261